令和７年度

総合型選抜（IB）－国際バカロレア－

学生募集要項

工　学　部

情報工学部

国立大学法人
九州工業大学

本学生募集要項の内容に変更が生じた場合は，速やかに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ
https://www.kyutech.ac.jp/examination/

総合型選抜（IB）　出願から入学手続までの流れ

選抜区分・選考方法・出願資格・出願期間・日程等を確認する

↓

提出書類を確認・準備する

↓

インターネット出願サイトから出願情報を登録する

↓

インターネット出願登録開始日時：令和７年１月１４日（火）９時～

入学検定料を支払う

↓

入学検定料のお支払い前に登録情報に誤りがないかよくご確認ください。
支払いにはクレジットカード，コンビニ，銀行 ATM（ペイジー），ネットバンキングが利用できます。

提出書類を郵送または持参する

↓

提出期限：令和７年１月２３日（木）１７時【必着】

受験票を印刷する

↓

受験票の公開日時：令和７年１月３０日（木）１７時～

オンラインで試験を受ける

↓

試験日：令和７年２月９日（日）

合格発表を確認する

↓ 合格者

合格発表：令和７年２月１２日（水）１６時～

入学手続を行う

入学手続：令和７年２月１９日（水）１６時３０分【必着】

目　　　　　　次

九州工業大学のアドミッションポリシー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
１．募集人員 ・・・ 2
２．出願資格 ・・・ 3
３．試験日及び試験場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
４．選考方法等 ・・ 4
５．学部・類の志望方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
６．出願手続及び出願期間等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
７．出願上の注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
８．障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談 ・・・・・・・・・・・・・・・・２２
９．一般選抜への出願 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
１０．本学で実施する二つの学校推薦型選抜及び総合型選抜（総合Ⅱ）への出願 ・・・・・２３
１１．受験票 ・・２４
１２．受験上の注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
１３．合格発表 ・・・２６
１４．入学手続 ・・・２６
１５．入学手続時の納付金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
◆高等教育の修学支援新制度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
◆奨学金制度 ・・・２７
１６．入学試験成績等の開示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８
１７．個人情報の取扱い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８
１８．入学試験に関する問い合わせ先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
１９．安全保障輸出管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
２０．ノートパソコンの必携 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
２１．入学後の住居 ・・・３０
２２．キャンパス全面禁煙 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３０
２３．各学部のアドミッションポリシー
工　学　部 ・・３１
情報工学部 ・・３３
◆過去の国際バカロレア選抜実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５

九州工業大学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

建学の精神：技術に堪能（かんのう）なる士君子

今をさかのぼること１１０余年，明治４２年（１９０９年），北九州・戸畑の地（現在の北九州市戸畑区）に九州工業大学の前身である私立明治専門学校が開校しました。戸畑からほど近い八幡の地には明治３４年（１９０１年）に官営八幡製鉄所が設置され，日本の近代化を殖産興業から支えた重要な産業拠点となりました。八幡製鉄所を含む北部九州を中心に現存する歴史的な産業建造物群は２０１５年に「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産に登録され，その歴史的価値を世界に認められたことは記憶に新しいところです。

これらの産業施設に魂を込めるべく，日本における技術者（エンジニア）の養成を旗印として，当時の高等教育の巨人，山川健次郎博士を初代総裁として招き，安川敬一郎および松本健次郎の巨額の寄付のもと設立されたのが明治専門学校です。このときに示されたのが「技術に堪能なる士君子」の養成，すなわち技術に精通するとともに，道義心のある人格者を養成することを目的に，単に学問・技術を授けるのではなく，人間形成にも重点を置いた教育を行うという，建学の精神です。本学はその設置形態を私立から官立，そして国立大学へと変えつつも，この建学の精神を脈々と受け継ぎ，明治，大正，昭和，平成を経て，令和の現在に至るまで，日本の近代化，工業化，産業の発展に貢献する，７万人を超える優れた技術者を輩出し続けてきました。

また，昭和６１年（１９８６年）には，情報通信革命が始まる中，日本の情報通信技術を支える技術者を輩出するために，福岡県飯塚市に情報工学部を設置しました。平成１２年（２０００年）には，生命（バイオ）のもつ特性を工学的に活用し２１世紀を支える技術を創出する技術者を輩出するため，北九州市若松区の学研都市内に生命体工学研究科を設置しました。

九州工業大学は，Society5.0 を目指して急速に社会が進展する中で，工学・情報工学・生命体工学の各分野で新たな知識と技術を生み出し続ける研究力を背景としながら，常に日本の産業を支え，世界で活躍できる技術者を育てる学びの場を提供し続けています。そして多くの卒業生が企業の中核技術者や経営者として社会を支え，未来を切り拓いています。

九州工業大学は，「技術に堪能なる士君子」の養成という建学の精神のもと，幅広い理工学分野における教育と研究を通して人類・社会に貢献することを基本理念としています。この理念に則り，「ものづくり」と「情報」における新しい技術と科学の発展のため，深い専門性と幅広い知識・教養，多様な人々と協働するために必要なコミュニケーション力および技術者として必要な倫理観を備えた人材を育成し，グローバル社会で活躍できる優れた技術者（グローバルエンジニア）としての能力を発展・向上させることを使命としています。

そこで，本学が入学者に期待することは以下のとおりです。

(1) 理工学分野の学修において基盤となる，数学，理科（物理，化学，生物等），情報などの理数系教科・科目に高い学力を持ち，各高等学校等が定める教育課程に従い全ての教科・科目の基礎学力を持っていること。

(2) 理工系人材として成長する強い意志と，「社会をより良くする何かを残したい，社会の問題を解決したい」という夢をもち続け，自らそのために行動できること。

(3) 国際化に対応できるコミュニケーション力の修得や，様々な文化を理解し受容することに前向きであること。

(4) 自律的な学びから広い視野を持ち，多様な人々と協働することを通して，創意・発見する知の探究を持続する必要性を理解していること。

本学は，入学者の選抜にあたり，多様な選抜方法で，(1) ～ (4) の素養や能力を多面的・総合的に評価します。いずれの選抜方法においても，調査書等を用いて (1) の高等学校段階までの履修状況を確認します。加えて，一般選抜では，大学入学共通テスト，個別学力検査により，問題解決力を問うため，その基盤となる主に (1) の基礎学力と理数系の思考力・判断力・表現力等を評価します。一方，学校推薦型選抜，総合型選抜及び私費外国人留学生選抜では，本学での学修に対応できる基礎学力を問うとともに，技術者としての適性や主体性，多様な人々と協働する姿勢なども考慮し，(2)，(3)，(4) についても多面的に資質や能力を評価します。

１．募集人員

学 部	類	募集人員
工　学　部	工学１類	若干名
	工学２類	若干名
	工学３類	若干名
	工学４類	若干名
	工学５類	若干名
情報工学部	情工１類	若干名
	情工２類	若干名
	情工３類	若干名

（注）入学後，１年生は学部・類に所属して共通教育を受け，その後，２年生進級時に学科への所属となります。各類から２年生進級時に所属できる学科は，下表のとおりです。なお，学科への所属は，本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。

また，各学科に産業界（社会）が求める人材に対応するコースを設定し，１年生の共通教育を踏まえた専門分野の知識やスキルを修得できるようになっています。

各学科及びコースの詳細については，本学ホームページに掲載中の「大学案内」を参照してください。

○広報誌
https://www.kyutech.ac.jp/information/publication.html

【工学部】

類（全選抜区分の募集人員）【専門分野】	１年生	学科（定員）※２年生進級時に所属決定	コース
工学１類　（ 80名）【土木, 建築学】	共通教育	建設社会工学科　（ 80名）	建築学コース／国土デザインコース
工学２類　（165名）【機械, 制御, 宇宙】		機械知能工学科　（136名）	知能制御工学コース／機械工学コース
		宇宙システム工学科（ 55名）	機械宇宙システム工学コース※ ／電気宇宙システム工学コース※
工学３類　（144名）【電気, 電子, 通信, 情報, 宇宙】		電気電子工学科　（126名）	電気エネルギー工学コース／電子システム工学コース
工学４類　（ 74名）【応用化学】		応用化学科　（ 74名）	応用化学コース
工学５類　（ 68名）【マテリアル, 金属, 環境, 宇宙】		マテリアル工学科　（ 60名）	マテリアル工学コース

※　機械宇宙システム工学コースは工学２類及び工学５類から，電気宇宙システム工学コースは工学３類及び工学５類から進級できます。

【情報工学部】

類（全選抜区分の募集人員）【専門分野】	１年生	学科（定員）※２年生進級時に所属決定	コース
情工１類　（177名）【情報, 通信】	共通教育	知能情報工学科　（ 93名）	データ科学コース／人工知能コース／メディア情報学コース
		情報・通信工学科　（ 93名）	ソフトウェアデザインコース／情報通信ネットワークコース／コンピュータ工学コース
情工２類　（110名）【情報, 機械, 制御】		知的システム工学科（ 94名）	ロボティクスコース／システム制御コース／先進機械コース
情工３類　（123名）【情報, 電子, 応用化学, 生命科学, マテリアル】		物理情報工学科　（ 65名）	電子物理工学コース／生物物理工学コース
		生命化学情報工学科（ 65名）	分子生命工学コース／医用生命工学コース

２．出願資格

<table>
<tr><th>学部</th><th>出願資格</th></tr>
<tr><td>工　学　部
情報工学部</td><td>次の（１）及び（２）に該当する者
（１）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）を２０２３年４月から２０２５年３月までに授与された者もしくは授与される者（見込みを含む）
※　国際バカロレア資格を取得見込で合格した者が，２０２５年３月３１日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は，合格（入学）取消となります。

（２）国際バカロレア資格取得において，次の（ア）及び（イ）に該当する者
（ア）日本語を母語とする者または日本語Ａ・日本語Ｂのいずれかを履修し，成績評価が４以上の者
（イ）志望する学部・類が指定する次表の科目を履修し，必要なレベル・成績評価を修めた者

<table>
<tr><th>学部</th><th>類</th><th>科目</th><th>レベル・成績評価等</th></tr>
<tr><td rowspan="4">工　学　部</td><td>工学１類
工学２類
工学３類</td><td>数学と物理</td><td rowspan="5">左記の指定科目において，以下の要件を満たすこと。
・１科目はHL※成績評価４以上
・他の科目はSL※成績評価４以上またはHL※成績評価４以上であること。

※HL＝Higher Level
※SL＝Standard Level</td></tr>
<tr><td>工学４類</td><td>数学と化学</td></tr>
<tr><td>工学５類</td><td>数学と物理と化学</td></tr>
<tr><td rowspan="2">情報工学部</td><td>情工１類
情工２類
情工３類</td><td>数学と
物理，化学，生物から１科目
（計２科目）</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

３．試験日及び試験場

（１）試験日

試験日	試験の内容	試験時間
２月９日（日）	個人面接	約２０～３０分

（２）試験場

試験場（注１）	接続先
自宅等 (受験者が確保した試験を受ける場所)	本学が設定するオンライン待機室

（注１）試験場として以下の条件を満たす場所を確保してください。
①安定したインターネット通信が可能である
②周囲が静かな状況で会話ができる
③試験中に背景が映っても差支えがない
④画面上で受験者の本人確認（写真照合）が可能な明るさである
⑤試験中，受験者以外の者が入室する恐れがない

（注２）試験日時，試験当日のオンライン接続先（本学が設定するオンライン待機室）及び入室時間（オンライン待機室への入室時間）に関する情報は，受験票に記載します。

（注３）入室時間までに入室してください。

４．選考方法等

国際バカロレア資格取得成績，IBDP 成果物及び個人面接に基づく総合的な評価により合否を判定します。ただし，各評価項目のいずれかの得点が著しく低い場合は，総合点にかかわらず，不合格となることがあります。

個人面接は原則オンライン面接とし，日本語にて行います。

※　試験には，インターネット接続環境と，インターネットに接続できるパソコン，タブレット，またはスマートフォンが必要になりますので，受験者自身で準備をお願いします。インターネット接続環境や機器を準備することが難しい場合，本学の戸畑キャンパス（福岡県北九州市）に来学して受験することも可能ですので，出願時に提出する「遠隔（オンライン）受験に関する確認票兼来学受験申請書」にその状況を記入してください。

※　本学に来学して個人面接を受験する場合も，オンラインでの受験者との環境を合わせるため，オンラインで受験していただきます。

（１）　各評価項目・配点（1,250 点）

学部	類	評価項目・科目	配点
全学部	全類	国際バカロレア資格取得成績	700
		IBDP 成果物 EE：Extended Essay TOK：Theory of Knowledge CAS：Creativity/Action/Service	300
		個人面接	250

注意事項

※　「個人面接」の試験を受験しなければ，合否判定の対象とはなりません。

※　志望する学部・類において，当該学部・類が指定する３ページ「２．出願資格の（２）の（イ）」の理科の科目を履修し，必要なレベル・成績を修めていない場合，当該学部・類における合否判定の対象とはなりません。

（２）　採点・評価基準及び合否判定基準

評価項目	採点・評価基準	合否判定基準
国際バカロレア資格取得成績	国際バカロレア資格取得成績を利用して，工学の分野において必要となる理数の知識・技能及び論理的思考能力があることを評価します。特に数学，理科（志望の学部・類が指定する科目）の成績を重視します。	・「国際バカロレア資格取得成績」，「IBDP 成果物」及び「個人面接」の総合点により，合格者を決定します。 ・同点の場合は特定の評価項目により順位を決定します。 ・各評価項目のいずれかの得点が著しく低い場合は，総合点にかかわらず，不合格となることがあります。
IBDP成果物	提出された EE，TOK の成果物ならびに CAS の概要を示したものを基に，知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体的で協働的な学びの態度等を評価します。	
個人面接	IBDP 成果物を参考にした質疑応答を通して，主に以下の３点に着目しながら，複数名の面接員が５段階で評価しそれらを合算します。 ・思考力，判断力，表現力 ・適切に相手に伝えるコミュニケーション能力 ・主体的で協働的な学びの態度	

５．学部・類の志望方法

（１）志望することができる学部・類は，２ページの「１．募集人員」の表のとおりです。

（２）志望類は，インターネット出願時に第３志望まで選択できます。なお，第２志望及び第３志望の類は，第１志望と異なる学部からも選択できます。（例：第１志望が工学部「工学２類」で，第２志望が情報工学部「情工２類」など）

（３）志望類が指定する国際バカロレア資格取得の理科の科目を履修し，必要なレベル・成績評価を修めていない場合，当該類における合否判定の対象とはなりません。必ず３ページの「２．出願資格の（２）の（イ）」を確認してください。

６．出願手続及び出願期間等

（１）出願方法

インターネットを利用して，①出願情報の登録，②顔写真データの登録，③入学検定料 17,000 円（別途，サービス利用料 900 円）の支払い，④出願登録内容の印刷（以下「インターネット出願登録」という。）を行ってください。

なお，インターネット出願登録の手順は，次ページから記載のとおりです。

＜インターネット出願登録サイト＞

https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html

※　本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち，入学検定料の免除を希望する者は，必ず本学ホームページを参照のうえ，インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。

○自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み
https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html

※　インターネット出願登録後，１９ページ（３）の提出書類を郵送または持参することで，出願完了となります。２０ページ（５）の出願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合，出願手続き未完了となり，登録データは無効として取り扱いますので，注意してください。

※　入学検定料の支払い方法，インターネット出願登録に関するよくある質問など詳細については，上記＜インターネット出願登録サイト＞をご覧ください。

（２）インターネット出願登録

インターネット出願登録を始める場合は，インターネット出願登録サイトにアクセスし，
インターネット出願登録サイトへ（学部）　をクリックしてください。次にガイダンス画面（トップページ）上部にある
出願手続き　ボタンをクリックして，画面の指示に従い，入力してください。

○インターネット出願登録サイト
https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html

Step1　試験区分の選択

出願手続き　ボタンをクリックして次へ進むと，Step1 の画面が表示されます。
受験する「試験区分」で「総合型選抜（IB)」を選択して　次へ　をクリックしてください。

Step2　志望学部等の選択

Step1 で選択した「試験区分」が表示されます。必要事項を入力してください。

入力し終えたら，　次へ　をクリックしてください。

前の画面に戻る場合は，　戻る　をクリックしてください。

Step3 個人情報の入力

個人情報等を入力します。入力し終えたら，次へ をクリックしてください。
前の画面に戻る場合は，戻る をクリックしてください。

必須項目に入力漏れがある場合はエラーとなりますので，再入力してください。
★必須項目は試験区分によって異なりますので，画面の指示に従って，入力してください。

緊急時の連絡先（原則日本国内の連絡先）

漢字氏名
※日本国外の方で、「漢字氏名」がない場合は、以下の「英字氏名」を入力してください。

姓 九工大
名 一郎

英字氏名

LAST NAME kyukodai
MIDDLE NAME
FIRST NAME ichiro （半角） ※一部大文字に自動変換されます
※ミドルネームがない場合はMIDDLE NAMEは空欄でかまいません。

志願者との続柄 必須 父 （全角）

住所種別 必須 ◉ 日本国内 ○ 日本国外

郵便番号 必須 804 - 8550 （半角） 郵便番号から住所を表示する

都道府県 必須 福岡県 住所から郵便番号を表示する

市郡区 必須 北九州市戸畑区 （全角）

町番地 必須 仙水町１－１ （全角）

マンション・アパート名・号室 （全角）

電話番号
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。
必須
自宅 093 - 884 - 3056 （半角）
携帯 080 - 1234 - 5678 （半角）

国際バカロレア資格

取得状況 必須 取得見込み

取得年月 必須 2020 年 02 月

学歴

後期中等教育Ⅰ（高等学校等）

所在地・都市名 必須 福岡県北九州市
学校名 必須 ○○高等学校
在学期間 必須 3 年（半角）
入学等年月 必須 2017 年 04 月
入学等区分 必須 入学
卒業等年月 必須 2020 年 03 月
卒業等区分 必須 卒業（修了）見込

日本語能力 必須 ※該当する項目を１つだけ選択してください。

◉ 日本語が母語である
○ 国際バカロレア資格取得において、「日本語Ａ」又は「日本語Ｂ」のいずれかを履修しており、当該科目の成績評価が４以上である

その他

大学生協への情報提供（任意）

九州工業大学生活協同組合の資料（教科書・教材のご案内・パソコンなど新生活準備等）を希望される方は、志願者の氏名/フリガナ/住所/電話番号/メールアドレス/受験番号/志望学部・類を九州工業大学生活協同組合へ情報提供しますので、保護者の方とご相談のうえ、下記のチェック欄を選択してください。

☐ 資料送付を希望する

戻る　次へ

Step4 入力内容の確認

Step1～3 で入力したすべての内容の確認です。
ここまでに入力した内容を確認するための「志願内容確認票（検定料払込前）」を印刷できますので，必要に応じて保護者の方や学校の先生に確認してもらってください。内容を訂正する場合は 戻る を クリックして，訂正してください。登録内容に間違いがなければ， 次へ をクリックしてください。

※ ここで印刷したものは送付できません。顔写真データの登録，及び，検定料の支払い後に提出用を印刷してください。

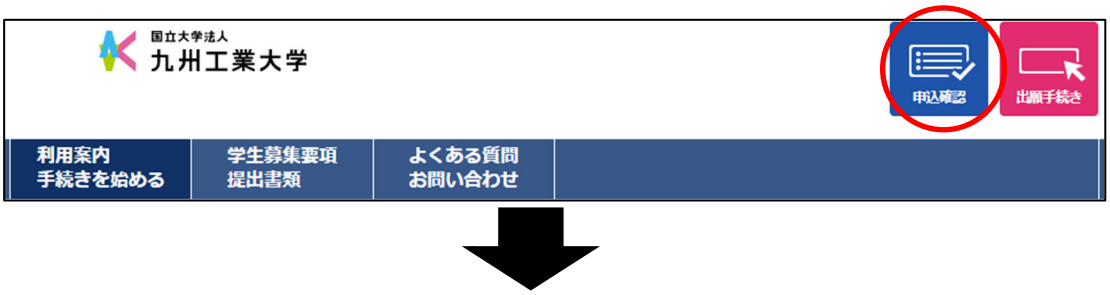
【登録の中断と再開について】
ここまでに入力した内容は自動的に一時保存されています。保護者の方，学校の先生に確認を依頼する間，ブラウザを閉じてもここから入力を再開できます。
再開には画面に表示されている受付番号及びセキュリティコードが必要になりますので，ブラウザを閉じる前に必ずメモを取ってください。

【登録の再開について】

再開する場合は，ガイダンス画面上部の

ボタンをクリックしてください。
申し込み確認画面で生年月日，受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると，申し込み一覧画面が表示されます。
各種確認欄に表示されている「出願再開」ボタンをクリックすると，Step4（入力内容の確認画面）から入力を再開できます。

※　受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。



Step5 入学検定料のお支払い方法確認

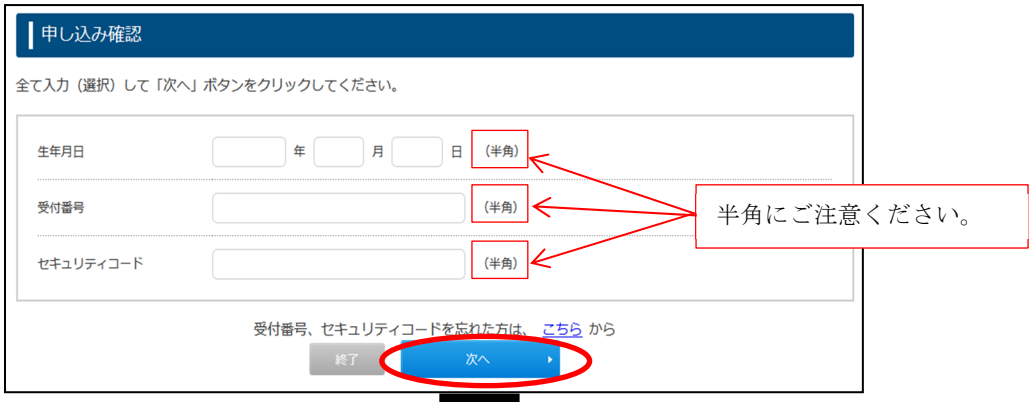
事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ，登録 をクリックしてください。
お支払い手続きの内容は，次の画面で表示されます。
前の画面に戻る場合は，戻る をクリックしてください。

なお，登録 をクリックすると，今回登録されたデータの変更ができなくなりますので，注意してください。

Step6 顔写真データの登録

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンをクリックし，申し込み確認画面で，生年月日，受付番号及びセキュリティコードを入力して，「次へ」をクリックしてください。

※　受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。



申し込み一覧画面が表示されますので，「写真アップロード」ボタンをクリックし，画面の指示に従って，顔写真データをアップロードしてください。

次の要件を満たす顔写真データをください。

- カラー（白黒不可），無背景，無帽，上半身・単身正面向きで３ヶ月以内に撮影したもの
- ファイル形式は JPEG/PNG のいずれか
- ファイルサイズは 100KB 以上 5MB 以下

Step7　入学検定料のお支払い

顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンをクリック，または②ガイダンス画面上部の 申込確認 ボタンをクリックして，申し込み確認画面にログインし，各種確認欄の「検定料のお支払いサイトへ」ボタンをクリックして，次ページの「検定料支払い方法の流れ」及び画面の指示に従って，入学検定料をお支払いください。

①顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンの場合

②ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンの場合

検定料支払い方法の流れ（クレジットカード以外の場合）

■ コンビニエンスストア

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/

■ 銀行ＡＴＭ（ペイジー）

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

■ ネットバンキング

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

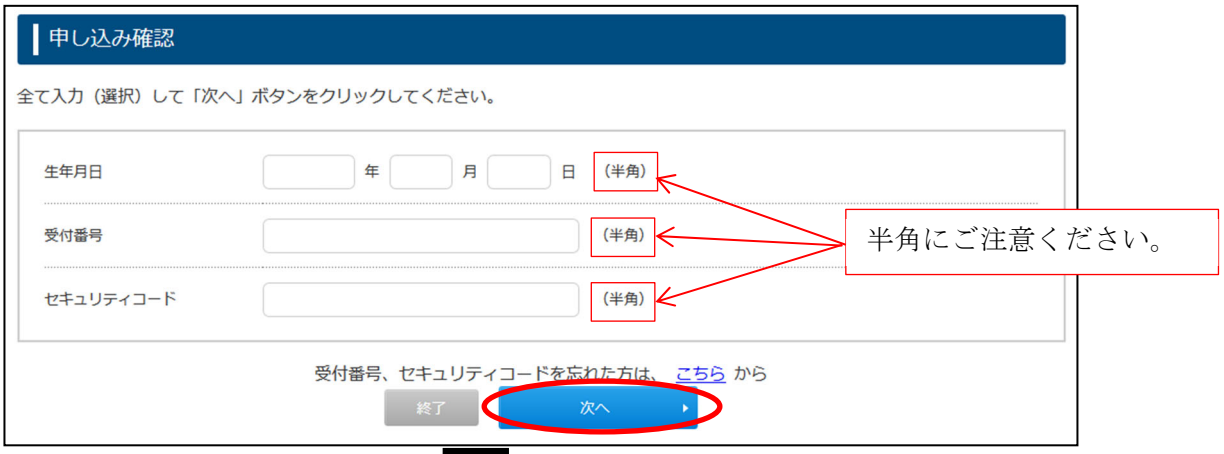
Step8　提出書類の印刷

ガイダンス画面上部の

ボタンをクリックして，申し込み確認画面にログインし，
出願時に必要となる提出書類の一部（「志願内容確認票（提出用）」等）を印刷してください。

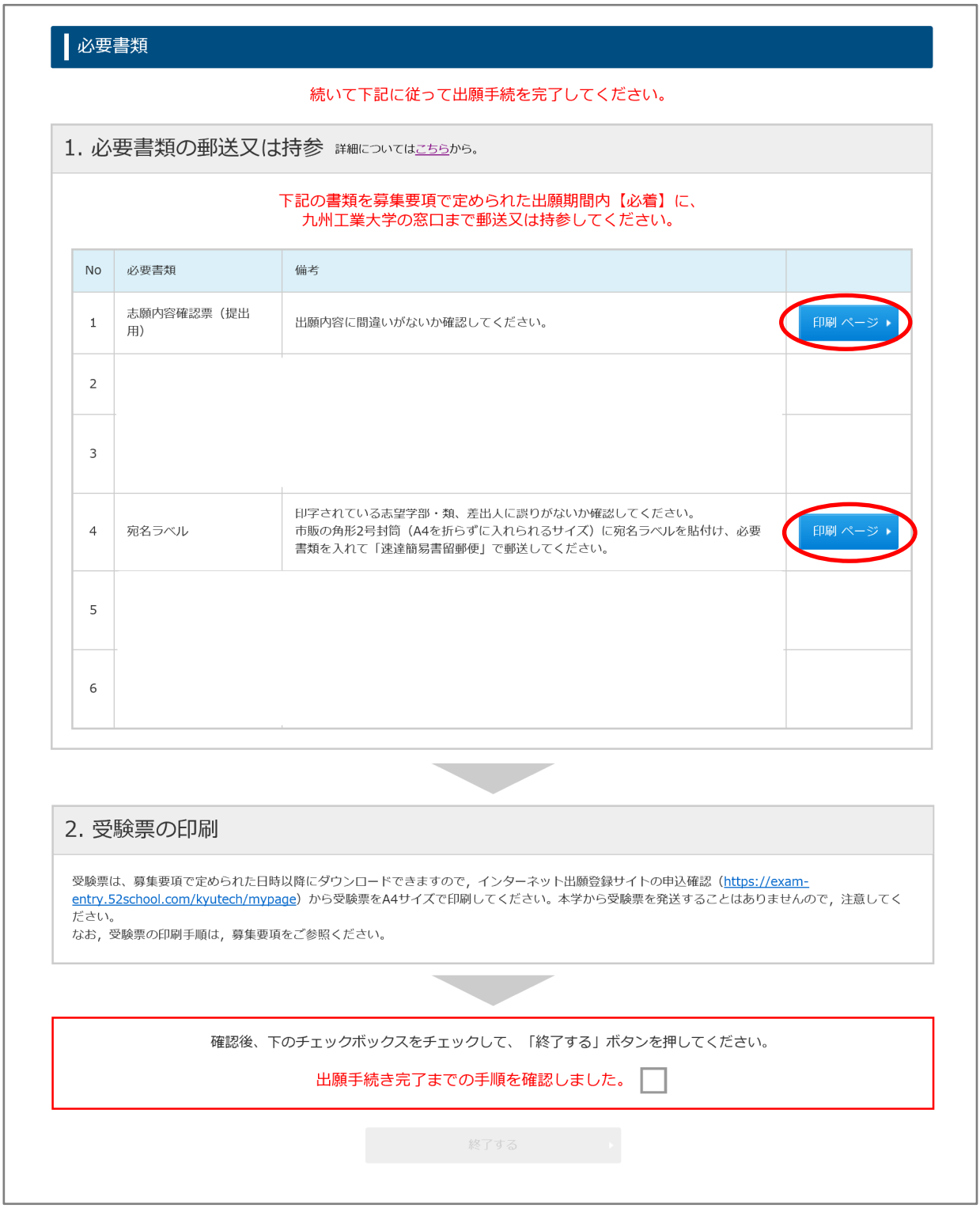
生年月日，受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると，申し込み一覧画面が表示されます。

※　受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。



各種確認欄の「提出書類一覧」ボタンをクリックすると，必要書類の画面が表示されます。

「志願内容確認票（提出用）」，「宛名ラベル」の 印刷ページ ボタンをクリックし，印刷してください。
（試験区分によっては，印刷する書類が他にもありますので，同様に印刷してください。）
※　印刷はモノクロ・カラーどちらでも可
※　試験区分によって，下記の画面表示は異なります



（３）提出書類

インターネット出願登録完了後，次の書類等を整え提出してください。

区分	書類名称	備考
インターネット出願登録内容の印刷物	①志願内容確認票 （提出用）	インターネット出願登録後，印刷したもの。（印刷の手順は１７ページから記載のとおりです。）
	②宛名ラベル （郵送の場合）	提出書類を郵送する場合は，インターネット出願登録後，印刷したものを，市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）に貼り付けてください。（持参の場合は印刷・貼付けは不要です。印刷の手順は１７ページから記載のとおりです。）
その他必要書類	③国際バカロレア資格証書の写し等	国際バカロレア（IB フルディプロマ）取得者 国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し」及び「IB 最終試験６科目の成績評価証明書」（以下「国際バカロレア資格証書の写し等」）を提出してください。 2024 年 11 月期国際バカロレア試験での取得者 出願期間に「国際バカロレア資格証書の写し等」を提出できない場合は，国際バカロレア機構の Web ページからプリントアウトした「IB 最終試験６科目の成績証明書」に学校長の印を押したものを提出してください。その後，入学手続時までに，「国際バカロレア資格証書の写し等」を提出してください。 ※ 入学手続時までに提出がない場合は合格（入学）取消となる場合があります。
	④在留資格認定証明書等の写し （外国籍の志願者のみ）	在留資格認定証明書（査証手続の済んだもの）の写し，在留カードの写しまたは住民票の写し ※ 国外在住のため，出願期間内に上記証明書を取得できない場合は，パスポートの写しを提出してください。
	⑤遠隔（オンライン）受験に関する確認票兼来学受験申請書	本学所定の様式に記入したものを提出してください。 様式は本学ホームページからダウンロードしてください。 ○総合型選抜（IB）のページ https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-IB.html
IBDP 成果物の印刷物もしくはデータ	⑥EE（課題論文）の写しと日本語の概要※	EE（課題論文）の写しと日本語の概要（Ａ４用紙：片面１枚以内。図表も利用可）を提出してください。
	⑦TOK（知の理論）の学習成果物の写し※	TOK（知の理論）の学習成果物（TOK プレゼンテーション資料もしくは TOK エキシビションをまとめた説明・写真等，及び TOK Essay）の写しを提出してください。
	⑧CAS（創造性・活動・奉仕）の概要レポート※	CAS（創造性・活動・奉仕）での取り組みの成果について日本語でまとめたレポート（Ａ４用紙：片面４枚以内。図表も利用可）を提出してください。 なお，レポートの作成にあたっては，本学ホームページに掲載している「学部入学者選抜における提出書類の作成について」を必ず確認のうえ，作成してください。 ○総合型選抜（IB）のページ https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-IB.html

※ EE：Extended Essay，TOK：Theory of Knowledge，CAS：Creativity/Action/Service

※ ⑥～⑧のみ次ページ（４）の提出方法に限らず，電子メール等での提出も可能です。
希望する者は２９ページ「１８．入学試験に関する問い合わせ先」までご連絡ください。

なお，インターネット出願登録時に「顔写真データ（カラー）」のアップロードが必要です。

区分	名称	備考
インターネット出願登録	顔写真データ 【※郵送または持参による提出は不要】	次の条件を満たす顔写真データを，インターネット出願登録時にアップロードしてください。 ・カラー（白黒不可），無背景，無帽，上半身・単身正面向きで３ヶ月以内に撮影したもの ・形式は JPEG/PNG のいずれか ・ファイルサイズは 100KB 以上 5MB 以下

（４）提出方法

市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）に，インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを貼り付け，提出書類を入れて，「速達簡易書留」にて郵送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

ただし，海外から郵送する場合には，原則「EMS（国際スピード郵便）」を利用し，封筒の表には「入学願書（APPLICATION DOCUMENTS）」と朱書してください。

なお，提出書類が出願期間内に本学へ到着しない可能性がある場合は，下記「（６）提出先」まで持参による提出も可能です。（１月２３日（木）１７時必着）この場合，宛名ラベルの印刷・貼り付けは不要です。また，受付時間は９時から１７時まで（土・日・祝日を除く。）です。

（５）出願期間

出願期間（提出書類受付期間）は，次のとおりです。

令和７年１月２１日（火）～１月２３日（木）１７時必着

※　ただし，インターネット出願登録は，令和７年１月１４日（火）９時から開始することが可能です。なお，インターネット出願登録だけでは，出願手続きは完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。）

（６）提出先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号（戸畑キャンパス）
九州工業大学入試・教育接続課入試係
電話 093-884-3056

７．出願上の注意事項

（１）提出書類に不備がある場合は，出願を受理できないことがあります。

（２）受理した提出書類は，いかなる理由があっても返却できません。

（３）既納の入学検定料は，次のいずれかに該当する場合を除き，いかなる理由があっても返還できません。下記のアからエのいずれかに該当する場合は，２９ページ「１８．入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡後，本学が指定する返還金請求書等をご提出いただくことで入学検定料を返還します。

ア　提出書類を郵送または持参しなかった場合
※　インターネット出願登録だけでは，出願手続きは完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。）

イ　提出書類の不備により出願が受理されなかった場合

ウ　誤って二重に支払った場合

エ　本学が指定する自然災害の被災者で，入学検定料免除の手続きを行った場合

○自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み
https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html

（４）提出書類に虚偽の記載が認められた者は，合格発表後でも合格を取り消すことがあります。

（５）入学検定料を支払い，提出書類を郵送または持参した後は，提出書類の変更はできません。
提出書類のうち，「志願内容確認票」については，入学検定料のお支払い方法確認画面の「登録」ボタンを押す前であれば，インターネット出願登録サイトにて，志願者自身で変更できます。また，「登録」ボタンを押した後でも，入学検定料を支払う前であれば，再度出願登録を行うことで，変更できます。
なお，入学検定料を支払った後で，提出書類を郵送または持参する前に変更を希望する場合は，インターネット出願登録後に印刷した「志願内容確認票（提出用）」のチェック欄を確認してください。

（６）出願後に住所等を変更した場合は，速やかに２９ページ「１８．入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してください。

（７）障がい等を有する志願者は，２２ページの「８．障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」を参照のうえ，必要に応じて出願の前に必ず申し出てください。

（８）遠隔（オンライン）受験に必要な受験環境（通信状況，通信機器等）の確保が困難な志願者は，来学受験を申請することができます。（詳細は，４ページの「４．選考方法等」を参照してください。）

８．障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

障がい（下表参照）等があり，受験及び修学上の配慮を必要とする場合は，出願前に，下記（３）の連絡先まで配慮に関する事前相談をしてください。

区分	障がいの程度
視覚障がい者 （強度の弱視者を含む。）	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のものまたは視力以外の視機能障がいが高度のもののうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者 （強度の難聴者を含む。）	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち，補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能または著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	１．肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行，筆記等日常生活における基本的な動作が不可能または困難な程度のもの ２．肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち，常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 （身体虚弱者を含む。）	１．慢性の呼吸器疾患，腎臓疾患及び神経疾患，悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの ２．身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※　学校教育法施行令第２２条の３の規定に準拠

（注）上記に該当しない場合でも，日常生活において使用している補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して来学受験を希望する場合は，試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

※　事前相談は障がいのある者等に本学で可能な対応についてあらかじめ双方で確認することで，受験及び修学にあたりより良い方法等を実現するために行うもので，障がいのある者等の受験や修学を制限するものではありません。

（１）配慮に関する事前相談の期限

令和７年１月６日（月）まで

※　上記の期限後に受験及び修学上の配慮が必要となった場合にも，下記（３）の連絡先に必ずご相談ください。

※　相談の内容や時期によっては，本学の試験日までに対応できず，受験上の配慮が講じられないこともありますので，できるだけ早い時期に申し出てください。

（２）配慮に関する事前相談の方法

下記（３）に連絡して事前相談申請書を請求し，必要事項を記入の上，診断書等を添付して送付してください。必要な場合は，本学において，志願者自身またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

（３）配慮に関する事前相談の連絡先及び送付先

〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号（戸畑キャンパス）
九州工業大学入試・教育接続課入試係
電話　093-884-3056

（４）過去の総合型選抜（IB）における受験上の配慮の受入れ実績

総合型選抜（IB）では，過去に障がい等を有する入学志願者からの事前相談の実績がないため，受験上の配慮の受入れ実績はありません。

※　下記 Web サイトより，障がいを持つ入学希望者向けの入学前相談を申し込むことができます。ただし，この事前相談を利用した場合も必ず上記（１）～（３）の手続きを行ってください。

○障がい学生入学前相談
https://sog-sien.jimu.kyutech.ac.jp/nyugakumae/index.html

９．一般選抜への出願

本学の総合型選抜（IB）に出願している場合でも，本学及び他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。

１０．本学で実施する二つの学校推薦型選抜及び総合型選抜（総合Ⅱ）への出願

本学の学校推薦型選抜（推薦Ⅰ）（大学入学共通テストを課さない）に出願していた場合でも，本学の総合型選抜（IB）に出願することができます。（ただし，学校推薦型選抜（推薦Ⅰ）に合格し，入学手続が完了した場合を除く）

本学の学校推薦型選抜（推薦Ⅱ）に出願する場合，及び本学の総合型選抜（総合Ⅱ）に出願し，第１段階選抜に合格となっている場合は，本学の総合型選抜（IB）には出願できません。

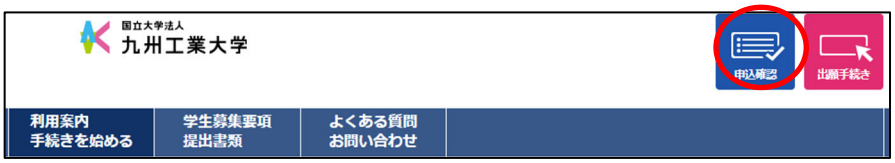
１１．受験票

令和７年１月３０日（木）１７時以降に受験票をダウンロードできますので，インターネット出願登録サイトの「申込確認」画面から受験票をＡ４サイズで印刷して，当該受験票を試験当日に用意してください。本学から受験票を発送することはありませんので，注意してください。

なお，受験票の印刷手順は，以下のとおりです。

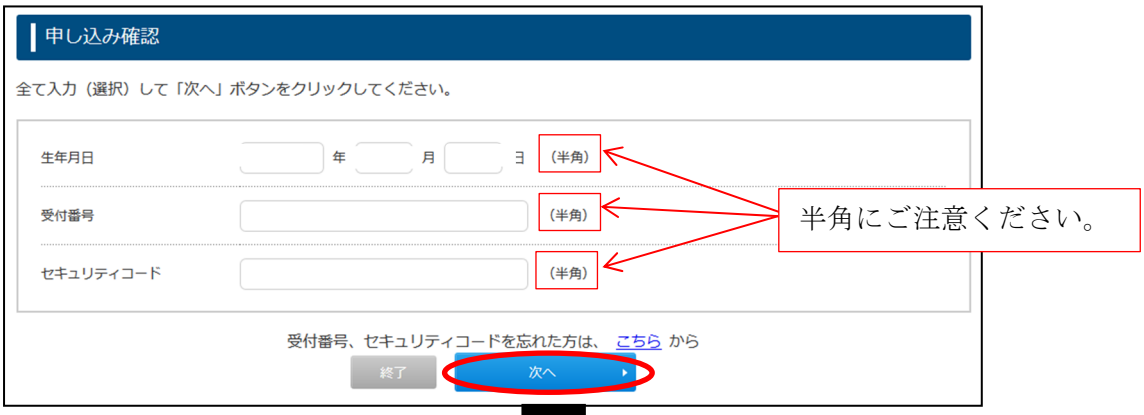
（１）ガイダンス画面上部の

ボタンをクリックすると，申し込み確認画面が表示されます。



（２）生年月日，受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると，申し込み一覧画面が表示されます。

※　受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。



（３）各種確認欄の「受験票」ボタンをクリックすると，受験票が表示されますので，A4 サイズで印刷してください。

※　試験日等が記載されていることを必ず確認のうえ，当該受験票を試験当日に用意してください。

※　入学試験成績等の開示請求（詳細は，２８ページの「１６．入学試験成績等の開示」を参照してください。）を行う場合は，受験票が必要となりますので，ダウンロードした受験票は合格発表後も大切に保管しておいてください。

（受験票は令和７年４月以降，ダウンロードできなくなります。）

１２．受験上の注意事項

（１）受験の際には，次のものを準備してください。

ア．インターネットに接続可能でカメラとマイクが使用可能なPC，タブレットまたはスマートフォン

※　オンライン受験に使用するツールの詳細については，令和７年１月２９日（水）までに本学ホームページにてお知らせします。

※　安定したインターネット接続環境のため，有線での接続を推奨します。

イ．マイク付きイヤホンまたはヘッドセット

ウ．IBDP 成果物（EE/TOK/CAS）

エ．本学の受験票

その他，机の上に置けるものは，「時計」，「受験に使用する端末の充電器」です。

（２）遠隔（オンライン）受験者は試験当日のトラブル予防のため，オンライン接続テストを実施します。詳細については，１月２９日（水）までに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ
https://www.kyutech.ac.jp/examination/

（３）試験当日は必ず指定された入室時間（オンライン待機室への入室時間）に，指定された接続先（本学が設定するオンライン待機室）まで入室してください。受験票に記載される入室限度時刻を過ぎた場合，試験を受けることができませんので，注意してください。

ただし，不測の事態等（大規模な災害・インターネット環境の切断等）により入室が遅れた場合は，必ず２９ページ「１８．入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡してください。

（４）試験時間中は，係員の指示または許可がない限り，カメラの前から離れたり，退室したりすることはできません。試験の途中で退室した者（係員が指示または許可した場合やインターネット環境の不具合による場合を除く。）は，欠席者として取り扱います。

（５）個人面接の試験を受験しなければ，合否判定の対象とはなりません。

（６）上記（１）以外で許可していない用具の使用，受験者本人以外の者が試験中に同席すること（係員が許可した場合を除く。），係員の指示に従わないこと，迷惑行為などは不正行為になります。不正行為と認められた場合は，直ちに受験を中止させ，この場合，当該受験は無効とします。なお，不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

（７）試験時間中に日常的な生活騒音等が発生した場合でも救済措置は行いません。ただし，試験の続行に支障をきたす騒音等が発生した場合は，面接員へ速やかに知らせてください。

（８）試験当日，録画（及び録音）を行う場合がありますが，録画（及び録音）したデータは，公正な試験の実施のためにのみ利用し，それ以外の目的のためには利用しません。

また，当該利用目的が終了した場合は，責任をもって速やかに当該データを削除します。

（９）試験終了後の遠隔（オンライン）受験で利用する機器やインターネット環境の不調等を理由とした再試験等の申し出には応じられません。

（１０）その他，接続等の不具合が発生し，試験の続行が難しいと判断された場合は，大学から電話等で連絡を行い，再試験等を検討します。

（１１）来学受験を申請した志願者で，試験当日，学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ，麻しん，水痘，新型コロナウイルス感染症等）に罹患して治癒していない場合は，他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため，来学して受験することはできません。遠隔（オンライン）受験への変更を希望する場合は，令和７年２月５日（水）１７時までに，２９ページ「１８．入学試験に関する問い合わせ先」へ電話連絡により相談してください。

また，受験できない場合，追試験や特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので，万全の態勢で試験当日を迎えられるよう，体調管理には十分注意してください。

なお，上記の内容に変更が生じた場合は，速やかに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ
https://www.kyutech.ac.jp/examination

１３．合格発表

日時：令和７年２月１２日（水）１６時

本学ホームページに合格者の受験番号を掲載し，合格者に「合格通知書」等を郵送します。
なお，電話等による合否の問い合わせには応じられません。

○入試速報
https://www.kyutech.ac.jp/successful/

（注）合格通知書等の氏名について，コンピュータで表記できない文字は置き換えられるか，カタカナ等で表記されますので，ご了承ください。

（例）　吉 → 吉　　廣 → 廣　　角 → 角

１４．入学手続

合格者には，合格通知書送付時に入学手続書類を同封しますので，令和７年２月１９日（水）１６時３０分【必着】までに，下記（１）の提出先に「速達簡易書留」または「レターパック」にて郵送してください。

（１）提出先

学部	提出先
工　学　部	九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係（戸畑キャンパス） 〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号 電話　093-884-3332
情報工学部	九州工業大学大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係（飯塚キャンパス） 〒820-8502　福岡県飯塚市川津 680 番 4 電話　0948-29-7519

（２）留意事項

① 合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は，入学を辞退したものとして取り扱います。

② 2024 年 11 月期国際バカロレア（IB フルディプロマ）試験での取得者で，出願時に「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し」及び「IB 最終試験６科目の成績評価証明書」を提出できなかった場合は，入学手続時までに，国際バカロレア事務局から授与される「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し」及び「IB 最終試験６科目の成績評価証明書」を提出してください。

※　入学手続時までに提出がない場合は合格（入学）取消となる場合があります。

１５．入学手続時の納付金

・入学料　282,000 円（予定額）
・諸納金（後援会費，責善会費，明専会費，学生教育研究災害傷害保険料）
　　82,300 円（予定額）

（１）既納の入学料は，次のいずれかに該当する場合を除き，いかなる理由があっても返還できません。
　ア　入学手続をしなかった場合
　イ　誤って二重に支払った場合
（２）入学手続を完了した者が，令和７年３月３１日（月）の１７時までに入学を辞退した場合には，申し出により既納の諸納金相当額を返還します。ただし，既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。
（３）授業料〔前期分・後期分とも各 267,900 円（予定額）〕の支払いは，入学手続時に申請していただく銀行口座から「振替による自動引き落とし」にて行います。（前期は令和７年４月，後期は令和７年１０月の予定）
（４）授業料等の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。
（５）本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関として認定を受けています。
本制度による支援を希望する場合は，審査結果が出るまでの期間，入学料及び授業料の納付は猶予されます。詳細については，合格通知書に同封の入学手続書類でお知らせします。

◆高等教育の修学支援新制度

この制度は，意欲ある子どもたちの進学を支援するため，入学料及び授業料の免除と，返還を要しない給付奨学金を支給するもので，大学等における修学の支援に関する法律に基づき実施されるもので，本学では，この制度が適用されます。
応募資格等制度の詳細は，文部科学省高等教育の修学支援新制度ホームページ及び日本学生支援機構給付奨学金ホームページをご確認ください。

○文部科学省ホームページ
https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm

○日本学生支援機構ホームページ（給付奨学金）
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html

◆奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金には，上記「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金の他に，貸与奨学金があり，学力や家計状況等により選考が行われます。
応募資格や貸与月額等の詳細は，日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

○日本学生支援機構ホームページ（貸与奨学金）
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html

なお，日本学生支援機構の奨学金の他に，地方公共団体などの奨学金もあります。
本学において実績のある奨学事業団体は，本学公式ホームページをご確認ください。

○九州工業大学ホームページ（各種奨学金）
https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/scholarship.html

高等教育の修学支援制度による入学料・授業料免除制度，奨学金制度等に関する問合せ先
担当窓口：学生支援課学生生活支援係　電話 093-884-3050

１６．入学試験成績等の開示

令和７年度総合型選抜（IB）に係る受験者の個人成績等を，下記のとおり開示します。

区分	内容・方法等
（１）開示対象	入学試験成績
（２）開示内容	合格者，不合格者を問わず，「国際バカロレア資格取得成績」，「IBDP 成果物」及び「個人面接」の総得点及び合格者最低点を開示します。
（３）申込期間	令和７年５月７日（水）から令和７年５月３０日（金）まで ただし，土・日は除きます。
（４）請 求 者	受験者本人に限ります。（代理人による申し込みは認められません。）
（５）申込方法	本学所定の申込様式を，本学ホームページ（令和７年４月下旬掲載予定）で入手し，九州工業大学受験票及び切手を貼った返信用封筒（長形３号 120 ㎜×235 ㎜）を添付のうえ，郵送で申し込んでください。令和７年５月３０日（金）１７時までに到着したものに限り受理します。 ○入試に関する重要なお知らせ https://www.kyutech.ac.jp/examination/
（６）開示方法	受付から約２０日以内に，受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
（７）その他	令和６年度以前の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※　入試成績等情報の開示に関する詳細については，２９ページ「１８．入学試験に関する問い合わせ先」に問い合わせてください。

１７．個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は，本学における次の業務に利用します。

（１）入学者選抜及び入学手続に関する業務。
（２）教務関係（学籍管理，修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務。
（３）学生支援関係（健康管理，入学料免除，授業料免除，入学料徴収猶予，奨学金及び就職支援等）に関する業務。
（４）入学者選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務。ただし，調査・研究結果の発表に際しては，個人が特定できないように処理します。
（５）その他，個人が特定できない形式で行う統計に関する業務。

※　一部の業務については，本学より委託を受けた外部の業者において行うことがあります。
※　取得した個人情報は，「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人九州工業大学個人情報の保護に関する規則」に基づき，適切に取り扱います。

１８．入学試験に関する問い合わせ先

本学の総合型選抜（IB）に関する照会については，月曜日から金曜日（ただし，祝日を除く。）の８時３０分から１７時１５分までの間に，下記に問い合わせてください。

＜問い合わせ先＞

〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号（戸畑キャンパス）
九州工業大学入試・教育接続課入試係
電話　093-884-3056
E-mail:nyu-jisshi@jimu.kyutech.ac.jp

※　不測の事態発生時等における諸連絡について

災害など不測の事態が発生し，入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については，本学ホームページ等により周知しますので，注意してください。

また，不測の事態等（大規模な災害・インターネット環境の切断等）により受験できない恐れのある者は，上記＜問い合わせ先＞に連絡してください。

○入試速報
https://www.kyutech.ac.jp/successful

１９．安全保障輸出管理

九州工業大学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づき，「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので，注意してください。

なお，詳細については，下記のホームページを参照してください

○九州工業大学安全保障輸出管理
https://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html

２０．ノートパソコンの必携

九州工業大学では，非常に多くの授業でパソコンを用いた演習が行われており，演習以外でも電子データでの教材配布やレポート提出などパソコンの利用が必須となってきています。このことから，本学に入学するすべての学生を対象にノートパソコンの必携化を実施し，入学までに準備いただく各個人所有のノートパソコンを大学や自宅での学修に利用していただきます。学部によりスペック要件が異なりますので，本学ホームページで詳細をご確認のうえ，ご準備ください。

なお，本制度に伴う経済的支援についても本学ホームページに掲載しています。

○ノートパソコン必携化のおしらせ
https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech_byod.html

２１．入学後の住居

本学では，住居等の斡旋は行っておりません。

なお，民間の不動産会社のほか，本学戸畑キャンパス及び飯塚キャンパスの中には九州工業大学生活協同組合（大学生協）があり，アパート探しだけでなく，家具家電，パソコン，教科書・教材に関する紹介も行う【新入生サポートセンター】を期間限定で開設しています。

また，新入生サポートセンターではオンラインでのお部屋探しにも対応しております。

詳しくは，九州工業大学生協の『受験生・新入生応援サイト』を参照してください。

○受験生・新入生応援サイト
https://coop.kyushu-bauc.or.jp/kit-coop/newlife-t/

２２．キャンパス全面禁煙

九州工業大学では，学生並びに教職員の疾病予防，健康の維持・増進，さらには快適な学習・職場環境づくりを推進していくために，全キャンパスを全面禁煙としています。なお，詳細については，下記のホームページを参照願います。

○キャンパス全面禁煙宣言
https://www.kyutech.ac.jp/information/nonsmoking.html

２３．各学部のアドミッションポリシー

工学部

【技術者としての育成目標・求める人物像】

工学部は大学開学以来の学部で，１１０年を超える歴史をもちます。建学の精神である「技術に堪能なる士君子」，安川敬一郎氏の「錬心壮膽（胆）」に象徴される理念が今も伝統として残るとともに，その精神は工学部の専門教育の中で知識と技術の修得とともに育まれてきました。

工学部では大学全体の入学者受入方針に加え，１１０年を超える歴史と伝統に基づく「ものづくり」をキーワードとして，建設社会工学科，機械知能工学科，宇宙システム工学科，電気電子工学科，応用化学科，マテリアル工学科の６学科それぞれの分野において，高度な専門技術を身につけた人材を養成します。

工学は各専門領域の工学体系において，より効率的に，快適に，高度利用することをめざした学問です。工学部は，これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し，社会に貢献する人を世に送り出すために，幅広い教養，豊かな人間性，技術者としての高い倫理観，そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで，工学部が入学時点で入学者にもっていてほしいと期待する素養や能力は以下のとおりです。

(1) 数学，理科（物理・化学）を学ぶことが好きで，それらの基礎学力をもつ人
(2) ものづくりに興味があり，工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
(3) 自己の向上をめざすさまざまな活動に主体的に参加して，多様な知識を吸収し，自信に満ちた意思を伝えることができる人
(4) ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み，最後までやりとげる意欲をもつ人

本学部での授業内容を理解するために，高等学校等における数学と理科（物理・化学）を特に学んでおくことを望みます。

【入学者選抜の基本方針】

総合型選抜（IB）-国際バカロレア-

多様性を享受し，協働的かつ主体的な活動を行う事ができる態度を身につけることを目指す本学の GCE（Global Competency for Engineer）教育の中で，工学・情報工学に適用できる知識・技術をもちつつ，学習機会やグループ活動において活躍できるスキル，態度を持つ学生を選抜するため，グローバル化に対応し，主体的に学び考える力，コミュニケーション能力や異文化を受容する力，論理的思考力，課題発見・解決能力等を育成する国際バカロレア資格取得者を対象とする選抜です。そのために，国際バカロレア資格取得の総合成績で主に(1)を，コア科目における成果物で主に(3)，(4) を，個人面接で主に (2)，(3) を評価します。

具体的には，国際バカロレア資格取得の総合成績（特に数学，理科の成績を重視），日本語（日本語を母語とする者を除く）の指定する科目の成績ならびにコア科目における成果物及び個人面接により，多面的・総合的に評価し，合格者を決定します。

（類別の育成目標・求める人物像）

工学１類
【技術者としての育成目標】
建築・国土デザイン系の学問の基礎を学び，建設社会工学科へ進級する類型です。「豊かな生活空間及び都市・建築の創造」，「災害に強い社会基盤の建設と運用・維持管理」に関する知識・技術を修得し，安心と豊かさを実感できる国土及び安全快適で環境と調和した社会基盤施設や建築物をつくり，それらを通じて持続可能な社会の形成に貢献できる，人間性豊かな高度技術者の育成をめざしています。
【求める人物像】
理数系科目に興味があり，数学と理科（理科の中では，特に，物理）に関して高い能力と関心をもつ人
建築・国土デザイン分野に興味があり，種々の建築物及び社会基盤施設の安心・安全な設計・施工技術や都市・地域における持続可能な「まちづくり」に高い関心をもち，能動的に学修に取り組む意欲のある人

工学２類
【技術者としての育成目標】
機械・制御系の学問の基礎を学び，機械知能工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。身の回りで起こる様々な自然現象を支配する原理や力学法則を理解し，その知識を活用して人類の幸福や自然との共生，先進的な宇宙利用に役立つ「もの」をつくることができ，広い視野をもって時代の変化に柔軟に対応できる能力を備えた高度技術者の育成と，宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成，研究開発，製造，運用を担える高度技術者の育成をめざしています。
【求める人物像】
機械・制御・宇宙工学分野に関心があり，主体的に学修に取り組み楽しむことができる人
専門性を基礎として新たな価値の実現にチャレンジし続ける人
国際性を身につけ，高い見識と品格を有する高度技術者たらんと努力する人

工学３類
【技術者としての育成目標】
電気・電子・通信系の学問を修得するために必要となる基礎科目を学び，電気電子工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。電力，電気電子材料，電子回路・機器とそれらを結ぶシステム技術を含む幅広い知識と技術を修得し，電気に関連した技術を利用する全ての産業・社会分野において，創意を発揮し，あらたな技術の開発，「もの」やシステムを創出できる行動力のある高度技術者の育成と，宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成，研究開発，製造，運用を担える高度技術者の育成をめざしています。
【求める人物像】
電気・電子・通信・宇宙工学分野に関心をもつ人
将来，電気エネルギーを高度に利用するためのシステム，機能材料や電子機器の設計，さらに電気の学問分野に関連する光，音，波の要素技術，それらと高度情報処理技術を融合した次世代のコンセプトの創出に取り組める素養の形成に能動的に取り組める人

工学４類
【技術者としての育成目標】
化学系の学問の基礎を学び，応用化学科へ進級する類型です。有機化学，無機化学，物理化学，化学工学の基礎知識を学び，環境，エネルギー，バイオ，医薬などにかかわる新材料の合成から化学プラントの設計まで，化学に関する幅広い知識・技術を修得して，人類と地球に優しい新しい物質を作り出し，未来の社会に貢献できる高度技術者の育成をめざしています。
【求める人物像】
理数系科目に興味があり，特に化学に関して高い能力と関心をもつ人
エネルギー，環境，バイオ，医療などに貢献する新材料をつくり出し，先端産業の発展に貢献したい人
化学技術や新物質が自然や社会に及ぼす影響を考え，新しい工業生産技術・方法を開発したい人

工学５類
【技術者としての育成目標】
マテリアル系の学問の基礎を学び，マテリアル工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。鉄鋼，合金，半導体，セラミックス，複合材料など「もの」の性能を決定するマテリアルの構造と性質を科学的に解明し，新しいマテリアルを設計製造するなど，高度な材料開発とともに，資源，リサイクル，エネルギー問題にも取り組むことができる高度技術者の育成と，材料分野に興味を持ちつつ宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成，研究開発，製造，運用を担える高度技術者の育成をめざしています。
【求める人物像】
マテリアル工学・宇宙工学分野に関心があって，数学，理科などに関する基礎学力を身につけており，能動的に学修に取り組む意欲をもつ人
それに加えて，自分の考えを明解かつ論理的に表現できるコミュニケーション能力の向上に意欲があり，倫理観を身につけチャレンジ精神に満ちた技術者をめざす人

情報工学部

【技術者としての育成目標・求める人物像】

情報工学部は，昭和６１年（１９８６年）に日本初の情報工学部として設置されました。以来，１万人を超える情報通信技術者を生みだし,卒業生は,様々な分野で日本の情報通信革命を支えてきました。

本学の入学者受入方針に加え，特に,「情報」をキーワードとして，知能情報工学科，情報・通信工学科，知的システム工学科，物理情報工学科，生命化学情報工学科の５学科のそれぞれの分野において，高度な専門技術を身につけた人材を養成します。そのため，将来の科学と技術の進歩にも十分対応できる基礎学力と情報化社会をリードする専門性を身につける教育を各学科において行います。さらに,「技術に堪能なる士君子」という本学の建学の精神のもとに，幅広い教養や豊かな人間性，技術者としての高い倫理観，そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで，情報工学部では，次のような素養と能力をもつ人材を求めます。

(1) 数学，理科（物理，化学，生物等），情報などの理数系科目の基礎学力をもつ人
(2) 科学と技術，特に情報工学及びそれを用いた先端技術に興味があり，それらを用いて世の中を変えていくことや社会の問題を解決することに強い関心と意欲をもつ人
(3) 国際社会と文化に興味と関心をもち，グローバル化に対応するコミュニケーション能力の修得に意欲をもつ人
(4) ものごとを論理的に表現でき，自律的に学び，多様な人々と協働して活動する態度を身につけている人

本学部での授業内容を理解するために，高等学校等における数学と理科を特に学んでおくことを望みます。

【入学者選抜の基本方針】

総合型選抜（IB）-国際バカロレア-

多様性を享受し，協働的かつ主体的な活動を行う事ができる態度を身につけることを目指す本学の GCE（Global Competency for Engineer）教育の中で，工学・情報工学に適用できる知識・技術をもちつつ，学習機会やグループ活動において活躍できるスキル，態度を持つ学生を選抜するため，グローバル化に対応し，主体的に学び考える力，コミュニケーション能力や異文化を受容する力，論理的思考力,課題発見･解決能力等を育成する国際バカロレア資格取得者を対象とする選抜です。そのために，国際バカロレア資格取得の総合成績で主に（1），(3）を，コア科目における成果物で主に（3），(4）を，個人面接で主に（2），(4）を評価します。

具体的には，国際バカロレア資格取得の総合成績（特に数学，理科の成績を重視），日本語（日本語を母語とする者を除く）の指定する科目の成績ならびにコア科目における成果物及び個人面接により，多面的・総合的に評価し，合格者を決定します。

（類別の育成目標・求める人物像）

情工１類

【技術者としての育成目標】
　情報工学の基礎を学び，知能情報工学科や情報・通信工学科へ進級する類型です。データ科学，人工知能，メディア情報学，ソフトウェアデザイン，情報通信ネットワーク，コンピュータ工学を中心とした情報工学の最先端に関する幅広い知識・技能を育成することで，社会の様々な要求にこたえる情報システムを構築できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。
【求める人物像】
　理数系科目に興味があり，特に数学に関して高い能力と関心をもつ人
　情報工学を通して，人とコンピュータが協調する新しい情報システムの実現に意欲的に取組み，コンピュータと通信を駆使した次世代スマート社会の実現に興味をもつ人

情工２類

【技術者としての育成目標】
　情報工学の基礎を学び，知的システム工学科を中心として情報工学部の全学科へ進級できる類型です。機械工学と制御工学を中心として，主として工学の諸分野と情報工学を融合することで，ロボティクス，システム制御，先進機械を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで，新しい情報技術を創出できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。
【求める人物像】
　理数系科目に興味があり，数学と理科のいずれにも能力と関心をもつ人
　情報工学と工学諸分野の融合やそれによる社会に及ぼす影響に深い関心をもち，人と未来を繋ぐ知的システムの創造に興味をもつ人

情工３類

【技術者としての育成目標】
　情報工学の基礎を学び，物理情報工学科や生命化学情報工学科へ進級する類型です。物理学，化学，生物学といった自然科学に情報工学を適用し，電子物理工学，生物物理工学，分子生命工学，医用生命工学を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで，新しい情報技術を創出できる総合的な能力を身につけた高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。
【求める人物像】
　理数系の科目に興味があり，特に理科に関して高い能力と関心をもつ人
　情報工学の自然科学への応用に深い関心をもち，物理学・化学・生物学と情報の力で世界を解き明かすことによりイノベーションを創出したい人

◆過去の国際バカロレア選抜実施結果

学部・類	募集人員等 / 年度	令和５年度					令和６年度				
		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
工学部	工学１類	若干名	0	0	0	0	若干名	2	1	1	0
	工学２類	〃	1	1	1	1	〃	1	1	0	0
	工学３類	〃	0	0	1	1	〃	0	0	0	0
	工学４類	〃	1	1	1	0	〃	0	0	0	0
	工学５類	〃	0	0	0	0	〃	0	0	0	0
	小計	若干名	2	2	3	2	若干名	3	2	1	0
情報工学部	情工１類	若干名	4	4	2	1	若干名	2	2	1	0
	情工２類	〃	0	0	0	0	〃	0	0	0	0
	情工３類	〃	1	1	1	0	〃	0	0	0	0
	小計	若干名	5	5	3	1	若干名	2	2	1	0
合　　計		若干名	7	7	6	3	若干名	5	4	2	0

九州工業大学

入試・教育接続課入試係
〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号
電話　093-884-3056

大学院工学研究院事務課教務係
〒804-8550　福岡県北九州市戸畑区仙水町１番１号
電話　093-884-3332

大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係
〒820-8502　福岡県飯塚市川津６８０番４
電話　0948-29-7519